記者発表資料

平成２１年１１月　９日
秋田市総合交通戦略推進協議会

１１日（水）２回目のノーマイカーデー社会実験を実施します！

～11月9日現在、参加登録：５１事業所（1,８６７名）～

秋田市内の国道等幹線道路の交通渋滞緩和による都市環境改善を目的に、来る１１月１１日（水）に「ノーマイカーデー」と「早起き時差通勤」の社会実験（２回目）を実施します。

９日時点での、参加申し込み事業所数が５１事業所（1,８６７名）となっております。

実験日前日の１０日（火）まで参加申し込みができます。

（１）実験実施日

（２回目）１１月１１日（水）

※１回目は、１０月２３日（金）（エコ交通の日：第４金曜日）に実施済み

（２）参加申し込み方法

「ノーマイカーデー社会実験ホームページ」からお申し込み下さい。
・個人参加や電話申し込みも可能ですが、出来る限り事業所単位でホームページからの申し込みにご協力下さい。
・お申し込みは、実験日前日まで可能です。

ホームページURL　http://www.nomycar.jp（ノーマイカーデー社会実験ホームページ）

（３）参加申し込み期日

１１月１０日（火）

（４）実施主体

秋田市総合交通戦略推進協議会

（実験概要、参加登録状況は裏面）

（5）実験内容（詳細は別添資料参照）

メイン実験　**ノーマイカーデー** バス、鉄道、自転車、徒歩、自動車への相乗りで通勤をお願いします。
サブ実験　　**早起き時差通勤**（30分程度の早出が目安です） どうしてもマイカー利用が必要な方は、いつもよりちょっと早い出勤をお願いします。
併せて行う実験 ・秋田駅を経由しない御所野・山王間のバス増便　（朝・夕１便） ・バス停付近に駐輪可能スペースを確保　（秋田市南部方面に６箇所）

（6）ノーマイカーデー社会実験　参加登録状況

平成２１年１１月９日（月）午前１０時現在

	１０月２３日（１回目）		１１月１１日（2回目）	
	ノーマイカー	時差通勤	ノーマイカー	時差通勤
登録事業所数	４１事業所	３１事業所	３９事業所	３５事業所
	４９事業所		５１事業所	
参 加 者 数	1,201人	685人	1,136人	731人
	1,886人		1,867人	

※参加者数には、個人登録人数も含んでいます。

※実験参加協力事業所名については、「ノーマイカーデー社会実験ホームページ」に掲載しております。

《発表記者会》：秋田県政記者会、秋田市政記者クラブ

お問い合わせ先
国土交通省　秋田河川国道事務所調査第二課
電話 018-864-2289（直通）　調査第二課長　大友（おおとも）武彦
秋　田　県　建設交通部都市計画課
電話 018-860-2445（直通）　都市計画班主幹　石山（いしやま）良英
秋　田　市　都市整備部都市計画課
電話 018-866-2152（直通）　参　事　桜庭（さくらば）、主席主査　藤田（ふじた）

バスの増便に関するお問い合わせ先
秋田中央交通株式会社　営業部　電話 018-823-4413（代表）課長　進藤（しんどう）俊之

参加事業所大募集！！
個人参加もOK！！

秋田市の渋滞緩和に向けた

ノーマイカーデー社会実験

10月23日（金）、11月11日（水）の実験に参加しましょう!!

都市環境を良くする大きな一歩です。

第1回 10/23（金）　第2回 11/11（水）　2日間実施

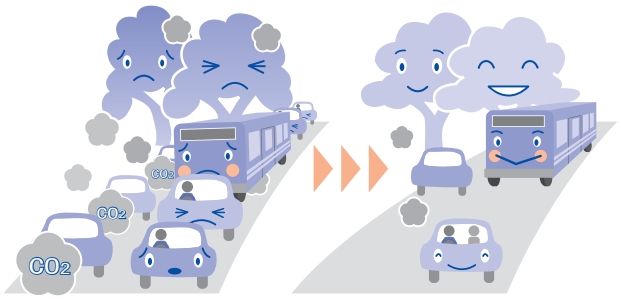
どうしても車での通勤が必要な方は**早起き時差通勤**にご参加下さい。

朝の困った渋滞・・・

秋田市では７割以上の方がマイカーで通勤されており、朝は、国道 13 号や７号を中心に、まちなかで渋滞箇所が多くみられます。

渋滞は私たちの大切な時間を奪うだけではなく、環境への負荷を増大し、まち全体の活力の低下を招いてしまうなど私たちの生活に悪影響を及ぼします。

渋滞緩和による環境改善



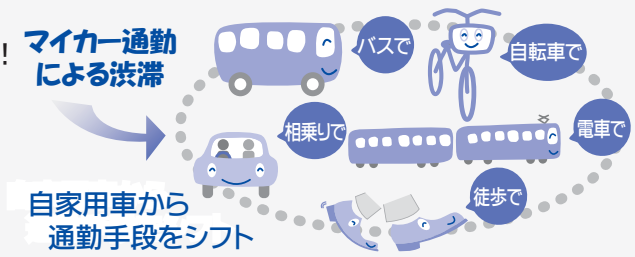
みなさんに参加していただきたい実験メニュー

メイン実験メニュー

ノーマイカーデーにチャレンジ！！

マイカー以外の方法で通勤してみましょう！
ちょっとした行動で快適な通勤ができます。

- **実験日は、御所野⇔山王のバス増便**
  ※１日乗り放題券（900 円）もあります。



サブ実験メニュー

どうしても車での通勤が必要な方は、**早起き時差通勤**にチャレンジ！！

マイカーは必要・・・だけど、
ちょっと通勤時間を早めてみましょう！



30分程度早出

社会実験参加のお申し込みはこちらから

詳しい内容と実験参加のお申し込みは、ホームページをご覧いただくか、電話にてお問い合わせ下さい。
お申し込みは、10 月 15 日（木）までお願いいたしますが、追加申し込みは、実験前日まで可能です。
お申し込みは、事業所単位でお願いいたします。（個人での参加も可能です。）

ノーマイカーデー社会実験ホームページ
お申し込み URL：http://www.nomycar.jp

秋田市役所のホームページからも次の手順で入れます。
【秋田市役所ホームページトップ→組織案内（右上）→都市整備部→都市計画課】

▶▶▶ 参加事業所名を「ホームページ」に掲載いたします。（掲載希望者のみ）

＝お願い＝　実験中の通勤手段の変更に伴う費用や安全管理につきましては、事業所又は個人の責任でのご対応をお願いいたします。

ご参加いただきたい「ノーマイカーデー」・「早起き時差通勤」

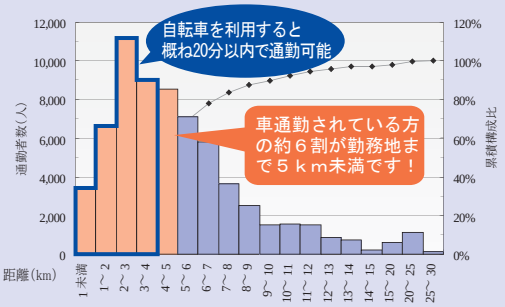
メイン実験メニュー **ノーマイカーデー** にチャレンジ！！



渋滞原因：過度なマイカー依存

実験内容：マイカーを使わずにバスや鉄道、自転車、徒歩、自動車への相乗りで通勤

自動車を運転して中央地域へ通勤している人の通勤距離分布



秋田市の通勤は公共交通（バス・鉄道）・自転車がとても便利！

● 秋田駅を経由しない山王行バスを活用してみましょう！！

秋田駅を経由しないので時間短縮できます。

山王行きバス（秋田駅を経由しない）主な時刻表

南部方面

▼①茨島経由御野場団地線

バス停	時刻
御野場団地	7:15
県庁・市役所前	7:38
山王十字路	7:40

▼②御所野発県庁市役所線（牛島経由）（10月1日新設）

バス停	時刻
御所野	7:15
県庁・市役所前	7:44

▼③大住団地線

バス停	時刻
牛島西四丁目	7:18
県庁・市役所前	7:46

▼④二ツ屋福島線

バス停	時刻
二ツ屋中丁	7:40
県庁・市役所前	8:03

北部方面

▼⑤神田旭野線

バス停	時刻
外旭川市営住宅前	7:25
県庁・市役所前	7:47

東部方面

▼⑥赤沼線

バス停	時刻
大学病院前	7:40
県庁・市役所前	8:04

▼⑦桜ヶ丘線

バス停	時刻
大平台三丁目	7:40
県庁・市役所前	8:04



● バスを増便！！【御所野⇔山王間】

～ 社会実験日の朝夕に増便します ～

特に渋滞が著しい国道１３号古川添交差点（茨島）の渋滞対策のために、御所野発県庁市役所線（10 月 1 日新設）を増便します。

※仁井田・御所野地区にお住まいの方は、是非ご利用下さい。
※便利でお得な１日乗り放題乗車券（900 円）もあります。詳しくは、秋田中央交通㈱にお問合せ下さい。　電話：018-823-4413

御所野発県庁市役所線（牛島経由）

朝

バス停	通常便	増便
御所野	7:15	7:30
県庁・市役所前	7:44	7:59

夕

バス停	増便
県庁・市役所前	17:45
御所野	18:14

実験メニュー

実験実施日

第１回　１０/２３（金）
第２回　１１/１１（水）

● 自転車を活用してみましょう！！

・中央地域から 4Km 圏内の地域であれば、概ね 20 分以内で通勤可能です。
・以下のバス停では、駐輪可能スペースを確保しますので、自転車とバスを乗り継いで通勤しましょう。



※自転車をお持ちでない方には 10 月 29 日までの期間、自転車を無料でお貸しします。（台数限定）
お問合せ先：秋田市都市整備部都市計画課　電話：018-866-2152

駐輪スペース確保バス停

- 御所野ニュータウン入口
- 地域センター前
- 御野場団地
- 大住団地
- 牛島西四丁目
- ニュータウン御野場

※交通事故には十分ご注意下さい。

１０月２３日（金）の社会実験日には、自転車通勤応援イベント(Bike to work day)も開催されます！！

・主催：ＮＰＯ(Bicycle Ecology Japan)
・市内３箇所で自転車通勤者へお菓子や飲み物を提供



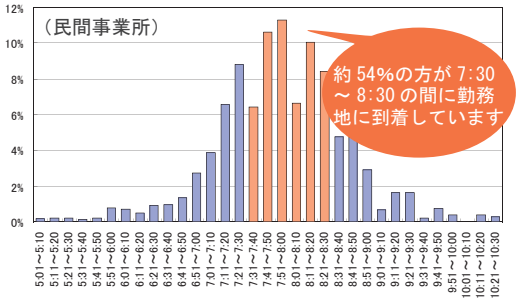

自転車通勤応援イベントの状況（写真：秋田市ホームページ）

サブ実験メニュー　どうしても車での通勤が必要な方は 早起き時差通勤 にチャレンジ！！　30分程度早出

渋滞原因：通勤時間帯の集中

実験内容：いつもより少し（30 分程度）「早出出勤」をして渋滞が始まる前に通勤

中央地域に通勤する自動車通勤者の勤務先到着時刻



いつも渋滞する交差点・・・　渋滞が始まる時間をご存知ですか？

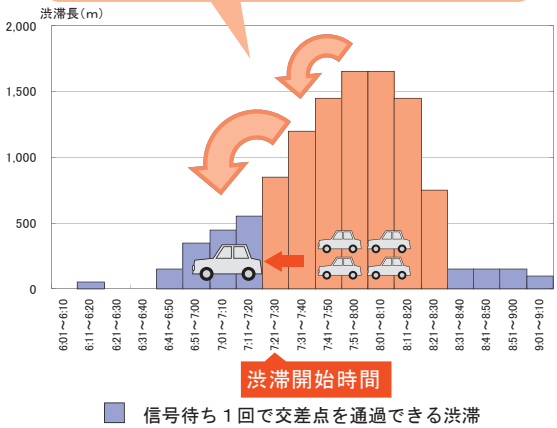
秋田市内の主要交差点では７時半前後から渋滞が発生します。毎日ご利用されている交差点の渋滞開始時間をご確認ください。

渋滞開始時間 MAP　渋滞が始まる前に通勤してみましょう！！



渋滞の長さや待ち時間は少しずつ増え始め、ピークを境に減少していきます。渋滞が始まる前に交差点を通過することが難しくても、ちょっと時間を早めるだけで、いつもの渋滞が短くなり渋滞ストレスが緩和されます。

いつもより少し早い出勤で渋滞を緩和！！

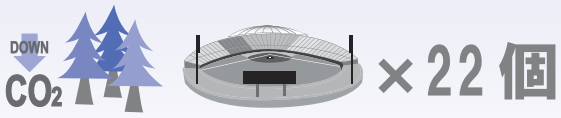


ノーマイカーデー社会実験参加によるメリット

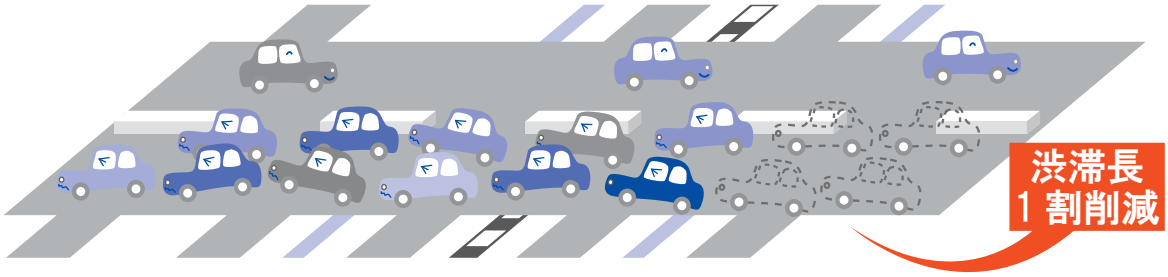
● 渋滞緩和による環境改善

◆ＣＯ₂排出量の削減

ノーマイカーデー実験１日での CO_2 排出削減量は、こまちスタジアム 22 個分の杉林が１日で吸収する CO_2 量に相当



◆渋滞長の削減



● 事業所のメリット

メリット１：事業所の社会的イメージ向上等

- 参加協力事業所名をホームページに掲載します！！（掲載希望の事業者）
- 企業のＣＳＲ（社会的責任）発揮の機会になります。



メリット２：従業員の安全向上・健康増進

- 交通事故のリスクが軽減されます。



- 適度な運動で業務能率向上につながります。

メリット３：地域への貢献

- 交通渋滞緩和への貢献
- 環境負荷軽減への貢献



● 個人のメリット

ガソリン代が節約されます！

・時差出勤を１年間継続すると約 20%のガソリン代節約
・燃費向上　１ℓ当り１０㎞の場合 ⇒ １２㎞へ



健康増進につながります。

月１回、マイカーからバスにシフトすると、１年間で生ビール７杯分のカロリーオフ



主催：秋田市総合交通戦略推進協議会

〔国土交通省秋田河川国道事務所、国土交通省秋田運輸支局、秋田臨港警察署、秋田中央警察署、秋田東警察署
秋田県、秋田市、秋田商工会議所、（社）秋田県バス協会、秋田中央交通（株）
東日本旅客鉄道（株）、秋田県ハイヤー協会〕

お問合せ先

国土交通省秋田河川国道事務所 調査第二課　電話：018-864-2289
秋田県建設交通部都市計画課　電話：018-860-2445
秋田市都市整備部都市計画課（秋田市総合交通戦略推進協議会事務局）　電話：018-866-2152

【バスの増便に関するお問い合わせ】
秋田中央交通株式会社　営業部　電話：018-823-4413